

公益財団法人 浜松市文化振興財団

平成 27 年度 事業計画
平成 27 年度 収支予算

平成27年度 事業計画

【概要】

① 法人経営計画

■ 労務制度改正への対応

本年度は、マイナンバー制度の施行、法改正に伴うストレスチェックの義務化等の制度改正が予定されています。これらの制度改正にあたって情報収集を継続的に実施し、対応にあたってまいります。

また平成25年に施行された改正労働契約法に規定された通算5年を超えて雇用されている有期雇用者に対する無期労働契約転換ルールについても適用3年目を迎えることから規程等の整備を進めてまいります。

② 芸術文化振興への主な取り組み

■ 第9回浜松国際ピアノコンクール

浜松市最大の文化事業である第9回浜松国際ピアノコンクールを前回に引き続き海老彰子氏を審査委員長に迎え、前回優勝者、イリヤ・ラシュコフスキーによる11月21日のオープニングコンサートを皮切りに12月8日までの日程で開催します。本年度は海外の著名国際コンクールと重なっていることから、例年よりも2週間ほど遅らせての実施となります。関連事業も多数開催し、市民への周知を図ってまいります。

■ 第7回浜松市民オペラ「ブラック・ジャック」

2年前から準備を進めてまいりました浜松市民オペラ「ブラック・ジャック」を8月30日に初演します。手塚治虫氏の著名作品「ブラック・ジャック」をもとにした、音楽監督・宮川彬良氏による創作オペラで、一般公募、オーディションを経て決定した出演者が演じます。

■ 第20回浜松国際ピアノアカデミー

著名なピアノ指導者を迎え、世界で活躍できるコンサートピアニストの育成を目的として実施している浜松国際ピアノアカデミーは20回目の節目を迎えます。記念事業としてこれまで輩出してきた優秀なピアニストを集めた東京公演を開催し、これまでの成果を披露します。

③ ユネスコ創造都市ネットワーク加盟 関連事業

浜松市は平成26年12月にユネスコ創造都市ネットワーク(音楽分野)に加盟しました。これを受けて浜松市が開催する国際フォーラムへの協力のほか、音楽専門部会へ参画し、平成28年度に開催が予定されている「世界音楽の祭典」の開催準備に参加してまいります。

④ 所管施設の運営及びソフト事業の展開

■ 管理施設の変更

浜松市教育文化会館の休館及び浜松復興記念館の指定管理期間終了に伴い、平成27年度はアクシティ浜松ほか8施設の運営を行ってまいります。このうち、浜松科学館、浜松市旧浜松銀行協会の2施設が指定管理期の最終年を迎えます。両施設とも次期指定管理の獲得を目指し、特色を活かした施設運営提案をしてまいります。

■ 浜松市楽器博物館開館20周年

浜松市楽器博物館は、開館20周年を迎え、記念事業として特別展「楽器博物館の20年～日本から世界へ～」を開催するほか、浜松市による音響機器等の施設改修が予定されています。指定管理者として改修内容の提案・助言をおこなってまいります。

■ 浜松文芸館の移転

浜松文芸館は、クリエート浜松5階へ移転し再オープンとなります。引き続き地域の文芸文化の振興に努めていくこととあわせて、多数の文化団体が活動拠点としているクリエート浜松に移転することによる相乗効果を狙い、来館者数の増加を図ってまいります。

I 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承

1 芸術文化公演の企画、運営及び提供

(1) 平成27年度 芸術文化公演(鑑賞型事業)

平成26年12月に浜松市がユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野への加盟が認められました。音楽分野ではアジア初であり、世界で6番目の都市となります。この事を踏まえ、多様なジャンルで事業を開催し、創造都市ネットワーク加盟都市としての充実を図ります。

ラインナップとして、気軽に音楽に楽しめるワンコインコンサートやアクト・ニューアーティスト・シリーズを継続して開催します。アクト・ニューアーティスト・シリーズは100回公演の記念事業として、過去出演者の中からアンケートによって選ばれた演奏者の再演を開催します。

海外国立劇場によるオペラ公演や、著名な海外オーケストラ公演を開催し、世界の芸術文化に触れる機会を提供します。また、日本の伝統文化である歌舞伎公演では、プレセミナー開催による新規顧客の獲得をはじめ、会場の雰囲気づくりなどここ数年で培ってきたノウハウを活かし、伝統文化の継承を進めます。

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|---|---------------------|-------|---|
| アクト・ニューアーティスト・シリーズ (クラシック界注目の若手演奏家によるアクトシティ独自のシリーズ企画) | | | |
| No.98 岡本 誠司 (ヴァイオリン) | アクトシティ浜松 音楽工房ホール | 5/31 | 2014年パッパ国際コンクール日本人初の優勝。注目の若手ヴァイオリニスト。 |
| No.99 阪田 知樹 (ピアノ) | | 7/19 | 第8回浜松国際ピアノコンクールセミファイナリスト。第14回ヴェン・クライバーン最年少入賞。(浜松国際ピアノコンクールプレイベント企画) |
| No.100 記念公演 三浦 一馬 (バンドネオン) | | 9/13 | 100回記念公演。 過去の出演者から選ばれたリクエストNo.1の出演者の再公演。 |
| No.101 青木 尚佳 (ヴァイオリン) | | 12/20 | 第78回日本音楽コンクール1位。2010年NHK交響楽団協演でデビュー。ロンドンと日本を両拠点に活躍中。 |
| No.102 嶋原 奈美 (ソプラノ) | | 2/7 | 第7回静岡国際オペラコンクール優勝。イタリアを拠点に活躍する。 |
| ワンコインコンサート(4回公演) | アクトシティ浜松 中ホール | 年4回 | 平日ランチタイムを活用した、一流の演奏家による1時間程の500円ミニコンサート。クラシックの垣根を下げ、音楽人口を増やすことと、昼時の街中の活性化をめざす。夏季は子ども向けコンサートも実施。 |
| はままつクラシック・カフェ | アクトシティ浜松 中ホール | 4/26 | 東京で大人気の「下丸子クラシック・カフェ」シリーズの浜松初公演。浜松出身の松本志のぶ他、山田武彦(Pf)、古川展生(Vc)出演。 |
| ルパンジャズライブ 大野雄二&ルパンティック・ファイブ | アクトシティ浜松 中ホール | 5/30 | アニメ「ルパン三世」の音楽の生みの親・ジャズピアニスト大野雄二率いるジャズライブ。人気のルパンナンバーを演奏。 |
| ストラディヴァリウス・ サミットコンサート2015 | アクトシティ浜松 中ホール | 6/2 | 名器ストラディヴァリウスをベルリン・フィルのトップ奏者達が演奏。従来大ホールだったが今回は室内楽に最適と評される中ホール開催。共催：静岡朝日テレビ(折半共催) |
| 絵本と音楽の世界 出張公演 | 桐蔭学園幼稚園 部(横浜市) | 6月下旬 | 当財団オリジナル企画のアウトリーチ公演。公演企画をパッケージ化し、販売。絵本を音楽と融合して読み聞かせる。 |
| ペレス・プラード楽団 | アクトシティ浜松 中ホール | 7/2 | メキシコを代表する「マンボの王様」の復活公演。収支リスクを排除したマネジメント事業として実施。主催：テイト・コーポレーション |
| ロシア国立交響楽団 ヴァイオリン：木嶋真優 | アクトシティ浜松 中ホール | 7/10 | チャイコフスキーの交響曲6番「悲愴」等を演奏。 指揮：V.ボリャンスキー 協演：木嶋真優(Vn) |

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|------------------------------------|---------------------|-----------------|--|
| はましんファミリーコンサート 宮川彬良指揮 浜響POPS! | アクティシティ浜松 中ホール | 7/26 | 毎年恒例のファミリー対象公演。浜松市民オペラ「ブラック・ジャック」作曲監督・宮川彬良が指揮。第10回記念コンサート。 共催:浜松信用金庫、浜松交響楽団 |
| 松竹大歌舞伎 (昼/夜 2回公演) | アクティシティ浜松 大ホール※ | 9/2 | 恒例の松竹大歌舞伎浜松公演。坂田藤十郎、鴈治郎、市川左團次ほか出演。地元和菓子/工芸店とも提携し、“会場演出”も手掛ける。 |
| ポーランド国立ワルシャワ 室内楽歌劇場オペラ「魔笛」 | アクティシティ浜松 大ホール※ | 10/9 | モーツァルトオペラ上演で著名なオペラハウスの日本公演。現在浜松で海外本格オペラを招聘するのは財団のみ。 |
| 第24回 ハママツ・ジャズ・ウィーク | アクティシティ浜松 大ホール 他 | 10/17～ 10/25 | 24年目を迎えるジャズ恒例イベント。学生バンドから世界的ミュージシャンの出演、そして浜松市がジャズ一色になるほど、数多くのイベントを開催。共催:浜松市、ヤマハ、静岡新聞社 |
| チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ: D. トリフォノフ | アクティシティ浜松 大ホール | 11/2 | 指揮・J.ピエロフラーヴェク、ピアノ:チャイコフスキーコンクール2011優勝人気絶頂のD.トリフォノフ。(ピアノコンクールプレイベント企画) 共催:ジャパンアーツ(折半共催) |
| おかあさんといっしょ ファミリーコンサート | アクティシティ浜松 大ホール※ | 2/21 | 親子向けのNHK人気番組ミュージカル公演。アクティシティ友の会及び市民の需要を満たすとともに幼児音楽教育を推進する。 |

※印 大ホール中規模(1・2階席)で開催

2 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供

平成 23 年度より発行している文化情報誌「HCF News」も引き続き刊行し、地域で活動する文化団体の情報や、若い世代の活動紹介、文化と暮らす生活スタイルの提案ができる情報誌として、市内各所及び全国主要ホールへ配布します。

また、財団のホームページを活用し、多くの文化情報の提供をはじめ、市民文化活動の広報を支援するため、バナーによるイベント紹介などを積極的に提供します。

(1) アクトシティ浜松友の会「ビバーチェクラブ」の運営

(2) 広報活動

- ① 財団ホームページの運営 (<http://www.hcf.or.jp/>)
 - ・財団の事業及び所管施設を紹介、イベントカレンダー掲載、イベントブログ掲載等
 - ・SNS(facebook等)を活用した情報発信
 - ・浜松市内の文化イベント並びに文化団体の情報を幅広く収集するとともに市民に提供
- ② 情報誌「HCF News」発行(部数12,000部、年4回、平成27年2月末時点で第16号まで発行)
 - ・財団事業紹介、浜松市内で活動する文化団体の紹介、浜松市内の飲食店紹介等
- ③ 平成 26 年度事業活動報告書の発行、配布。活動紹介映像の制作及び web 上での公開。
- ④ デジタルサイネージの活用
 - ・アクトシティ内財団事務室、市民ロビー他での映像による事業広報
 - ・遠鉄VISIONでの放映
- ⑤ 事業チラシ・ポスター等の製作、配布及び各種広告・広報媒体への掲出
- ⑥ アクトシティ浜松イベントカレンダー等の発行、配布(部数10,300部、隔月発行)
 - ・市内主要文化施設、公民館、ショップ等

(3) HCF オンラインショップの運営

チケットのほか、CD・DVD・書籍などをオンラインで販売

アクトシティチケットセンターにチケット販売専用端末を設置

利用者のさらなる拡大を図り、平成 25 年度に利用方法等のページをリニューアル。平成 27 年度も引き続いて分かりやすい案内・表示を必要に応じて更新

- 【取扱商品】
- ・市内文化団体自主イベント、市内施設公演チケット、財団主催公演チケット
 - ・ピアノコンクール、バンド維新等の財団主催事業の関連製品(CD、楽譜)
 - ・浜松市楽器博物館製作の CD コレクション、DVD コレクション
 - ・浜松文芸館、木下恵介記念館出版書籍

(4) アクトシティ浜松 インフォメーション・チケットセンターの運営

3 芸術文化活動の支援及び交流の促進

各ジャンルの文化団体による「市民文化フェスティバル」、演劇団体が一堂に会する「演劇・人形劇フェスティバル」など、地域で活動する団体の方々の交流を高める事業を開催します。

支援事業としては助成金制度であるサポート事業も引き続き行い、金銭面での支援のほか、財団 HP を活用した情報発信支援、チケット販売促進支援等、総合的な活動支援を行います。

また若手演奏家の活動支援として、新東名高速道路浜松 SA「ネオパーサ浜松」や大型商業施設、病院、介護施設、教育機関等におけるコンサートへの演奏者派遣を行います。

(1) 文化振興事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|--------------------------------------|--------------------------|------------------|---|
| 第46回日本吹奏楽指導者クリニック | アクトシティ浜松 | 5/15～17 | 学校及び一般音楽指導者を対象とした講座・コンサート・バンドフリーマーケットの総合講習会。 |
| 第13回浜松市民文化フェスティバル | アクトシティ浜松 他市内諸施設 | 9～12月 (全11部門) | 地元市民団体や学校による音楽・舞踊公演。連盟や協会所属団体や市民公募による出演枠を設ける。 |
| 第61回浜松市芸術祭 はままつ演劇・人形劇フェスティバル 2015 | クリエート浜松 アクトシティ浜松 他 | 9～12月 (全14事業) | 市内の劇団員、ボランティアスタッフが企画・運営に参画し、地元劇団の舞台公演を中心に、ワークショップや招聘公演を開催する。 |
| 子ども音楽フェスティバル | 浜北文化センター | 12/13 | 子ども音楽セミナー受講生の演奏発表の機会を提供。生涯学習音楽指導員との連携により、市内高校生、大学生との共演を行う。 |
| バンド維新2016 「レクチャーコンサート」「初演コンサート」 | アクトシティ浜松 中ホール | 3月 | 日本を代表する作曲家たちが、浜松の子どもたちのために吹奏楽曲を書き下ろし、世界初演を行う。 |
| サポーターマネジメント | — | 通年 | 財団事業を支援するボランティアスタッフの募集・育成マネジメント。 |
| 演奏家派遣事業 | 市内各所 市内小学校 | 通年 | コンサートを主催したい施設の運営サポートを行うとともに、地域の演奏家ご活動の場を提供。NPO法人「子どもに音楽を」と浜松市教育研究会との共催事業として弦楽器のプロ演奏家を市内小学校8校に派遣 |

(2) はままつ文化サポート事業

地域の芸術文化活動の充実・活性化を目的とした市民のための文化活動支援制度。助成金の交付と広報活動、販売促進の支援等を行う。(助成限度額30万円)

4 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力

浜松駅前の風物詩であるプロムナードコンサートや全国の優秀な高等学校が出演する吹奏楽大会、青少年育成の音楽団体育成事業であるジュニアオーケストラ・ジュニアクワイアの運営、交流都市間事業など浜松市からの受託、共催事業を継続して実施します。

第7回目となる市民オペラの開催や、平成28年度開催の第5回目となるこどもミュージカルの練習を開始し、開催に向けての計画を進めます。

(1) パイプオルガン関連事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|-------------|-------------------|---------------|---|
| オルガンミニコンサート | アクティシティ浜松 中ホール | 通年 (全4回程度) | アクティシティのパイプオルガンをより多くの市民に知っていただくための無料の短時間コンサート。 |
| パイプを作ってみよう | アクティシティ浜松 中ホール | 8月下旬 | 夏休みの小・中学生向けワークショップ。オルガンの音の鳴る仕組みを学びながら、紙でパイプを作成。 |

(2) まちなかコンサート開催事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|---------------|-----------------------|-------|--|
| プロムナードコンサート | JR 浜松駅前 北口広場「ギター」他 | 4～10月 | 浜松市内の学校及び一般の吹奏楽演奏団体が出演する無料イベント。市民に発表・鑑賞・交流の機会を提供。協力:浜松市吹奏楽連盟 |
| まちなかにぎわいコンサート | JR 浜松駅前 北口広場「ギター」 | 5～11月 | 市内音楽愛好家団体が公演をプロデュース。合唱・ジャズ等の多彩なジャンルの団体が出演する。 |

(3) ジュニアオーケストラ・ジュニアクワイア浜松運営事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|-----------------------------|-----------|-------|---|
| ジュニアオーケストラ浜松・ジュニアクワイア浜松育成事業 | | | |
| 団員募集・定期練習 | 市内諸施設 | 通年 | 団員の募集・育成・公演をマネジメント。音楽を通じて、豊かな感性を備え、文化的視野を持った青少年の育成を目的とする。 |
| 第21回定期演奏会 | アクティシティ浜松 | 9月 | |
| スプリングコンサート2016 | 大ホール | 3月 | |
| 第5回こどもミュージカル準備事業 | — | 通年 | 平成28年6月26日の第5回開催に向け、オーディションに合格した出演者の練習を行う。 |

(4) 浜松吹奏楽大会事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|------------------------|--------------------|---------|---|
| 第20回浜松吹奏楽大会 | | | |
| 第4回全国中学生交流コンサート | アクティシティ浜松 中ホール | 3/25 | 吹奏楽の普及とレベルの向上を目的とした全国規模の事業。例年開催。キタラでのプロムナードコンサートをはじめに市内中学校を会場とした地域交流プログラム、全国から参加した高校生の交流会等の関連イベントも同時開催。 |
| 第28回 全日本高等学校選抜吹奏楽大会 | アクティシティ浜松 大ホール他 | 3/26～27 | |

(5) 市民オペラ事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|---------------------------|-------------------|-------|--|
| 第7回浜松市民オペラ 「ブラック・ジャック」 | アクティシティ浜松 大ホール | 8/30 | 宮川彬良氏を音楽監督として招聘し、手塚治虫原作「ブラック・ジャック」の創作オペラを開催。出演者は一般公募し、オーディションを行い決定。平成25年4月から準備を行い、平成26年9月にプレイベントを開催した。 |

(6) 都市間交流事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|--------------------------------|-----------|---------|---|
| 札幌市との音楽文化都市交流事業 宝塚市との音楽交流事業 | 未定 | 通年 | 札幌市との音楽文化都市交流宣言に基づき、人材の交流、国内外への情報発信等を通じて音楽文化を振興。宝塚市との交流事業も開催。 |
| バークリー音楽学院事業 | アクティシティ浜松 | 2/11～13 | バークリー音楽学院教授によるコンサートを開催。 |

(7) こども音楽鑑賞教室事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|-----------|-------------------|-----------------|-----------------------------------|
| こども音楽鑑賞教室 | アクティシティ浜松 大ホール | 2/24～25 全4公演 | 市内全小学5年生を対象に本物のオーケストラ演奏に触れる機会を提供。 |

(8) アクトシティ音楽院事業

| 事業名 | 会場 | 開催予定日 | 内容 |
|--|----------------------|------------------------|---|
| ■アカデミーコース 世界レベルで活躍する演奏家の育成と世界に向けた音楽文化発信事業 | | | |
| 第21回 浜松国際管楽器アカデミー& フェスティバル | アクトシティ浜松 | 8/3～8/8 | 海外演奏家を講師として迎え、管楽器の奏者を育成するための短期セミナーと、講師陣によるコンサートを開催。 |
| 第20回浜松国際ピアノアカデミー | アクトシティ浜松 | 3/11～3/20 | 海外でも著名な教授を迎え、世界で活躍できるコンサートピアニストの育成プログラムや講師陣によるレクチャーコンサートなどを開催。今回は20周年顕彰事業として開催。 |
| 修了生公演事業 | 市内小中学校他 | 随時 1/17 | アクトシティ音楽院修了生に、市内外の音楽活躍の場を提供する公演企画。管楽器アカデミー、ピアノアカデミー管楽器アカデミー成績優秀者によるコンサートを開催。 |
| ■コミュニティコース 市民が参加・体験できる講座の開催と人材育成事業 | | | |
| 原信夫のジャズクリニック | 市内諸施設 | 10～2月 (全3回) | 原信夫氏と元シャープス&フラッツのメンバーによる市内学校・音楽団体を対象とした指導。 |
| 吹奏楽セミナー | 浜松科学館 ホール | 4/5 | 保科洋音楽監督を講師に、指導者派遣事業の講師陣による合同バンドをモデルとして吹奏楽課題曲講習会を開催。 |
| | 市内小中学校他 | 全8回程度 | 市小学校合同バンドを対象としたパート別講座と市内小・中学校を対象とした基礎合奏を学ぶ合奏講座。 |
| ジャズ譜貸出事業 | — | 通年 | ジャズ用、吹奏楽用等に編曲した楽譜を、市内アマチュア音楽団体を対象に無料貸し出し。 |
| 音楽アラカルト | アクトシティ浜松 音楽工房ホール | 6～1月 (全4回) | 広いジャンルと様々な視点から題材をとりあげ、音楽により親しむための講座を開催。市民オペラ、ピアノコンクール関連講座を開催。 |
| 主催者育成セミナー | アクトシティ浜松 研修交流センター | 5～2月 (全12回) 2/20 | 演奏家と聴衆を繋ぐ役割としての音楽イベント主催者を育成。事業開催実践セミナー。受講生の企画によるコンサートを開催。 |
| 合唱セミナー | アクトシティ浜松 他 | 6月、1月 (全3回) | NHK 全国学校音楽コンクールの課題曲講習会や合唱指導法、発声法などを学ぶ講座。 |
| シリーズ「音楽探訪」 | アクトシティ浜松 音楽工房ホール | 6～7月 (全3回) | 音楽家や作品にスポットをあて、演奏と解説による講座を開催。今回はピアノコンクール関連イベントとして開催。 |
| 音楽指導者派遣事業 | 市内 希望学校・団体 | 通年 | 音楽指導者登録者を地元の音楽活動へ派遣し、音楽活動の活性化と人材活用を図る。 |
| 子ども音楽セミナー | 市内諸施設 | 10～12月 | 生涯学習指導員による小中学生を対象とした吹奏楽、洋楽、邦楽の体験型セミナーを開催。 |

(9) 浜松国際ピアノコンクール開催事業

本年度は、第9回浜松国際ピアノコンクール開催本番年度にあたることから、コンクール会期中の演奏/審査運営のみならず、広報PR活動、関連企画事業の盛り上げにも尽力してまいります。

なお、コンクール本選期間中、浜松市のユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野加盟の関連会議「世界創造都市フォーラム」がアクトシティをメイン会場として開催されますので、同会議との相乗効果で浜松市とアクトシティのプロモーションに努めます。

① 年間事業スケジュール

| 時期 | 内容 | 会場 | 内容 |
|------------------------|---------------------------------|-------------------|---|
| 通年 | (関連企画) コンクールパネル展 | 市内全8区 | コンクールの歴史を紹介する巡回展。市内商業施設、公共施設で開催。 |
| 4/15 | 出場者募集締切 | — | 2/1より募集中。郵送・オンライン申請にて受付。 |
| 5/22～ 5/27 | 予備審査（オーディション） | ヤマハ銀座 | 審査員長含む専門委員5名によるDVDオーディション。コンクール出場者を選考する。 |
| 6月上旬 | 運営委員会／実行委員会開催 | アクトシティ | 議題：コンクール出場者承認、記者発表内容承認、チケット価格 他 |
| 6月上旬 | 予備審査可否通知発送 | — | |
| 6月上旬 | ボランティア募集開始 | — | コンクール運営のボランティア募集。広報はままつ他で告知。 |
| 6/11 (予定) | 記者発表 出席者：市長、審査委員長、運営委員長 | 都市センターホテル (東京) | コンクール出場承認者名の発表、コンクール詳細スケジュール、チケット発売等を発表。 |
| 7～8月 | (関連企画) 「小さなピアニストコンサート」 | 市内商業施設 他 | 小中学生を公募し、市内商業施設でピアノ演奏会を開催。 |
| 8月 | コンクール参加料支払い締切 出場者登録締切（出場者決定） | — | コンクール出場承認者の内、参加料振込者を対象に、コンクール出場者を決定。 |
| 9月上旬 | コンクールチケット発売開始 | — | コンクール会期中のチケット発売開始。 |
| 9/12 | (関連企画) 「浜松市美術館コンサート」 | 浜松市美術館 | 市美術館主催の企画展会期中の館内コンサート。 演奏：今西泰彦（第8回コンクール出場者） |
| 9月下旬 | 運営委員会／実行委員会開催 | アクトシティ | 議題：コンクール会期中の詳細、H28年度事業計画・収支予算の素案 |
| 10月～12月 | (関連企画) 「音楽写真家・木之下晃作品展」 | アクトシティ 市民ロビー | 日本最高峰の音楽写真家・木之下晃氏が半世紀に渡り撮影した一流ピアニスト達の写真展。ニコン特別協賛。 |
| 第9回浜松国際ピアノコンクール | | アクトシティ | (インターネットライブ配信/オンデマンド配信実施) |
| 11/21 | オープニングコンサート | 大ホール | 前回優勝者イリヤ・ラシュコフスキーのリサイタル |
| 11/22 | 一次予選（～11/26） | 中ホール | 5日間 |
| 11/27 | 二次予選（～11/29） | 中ホール | 3日間。委嘱作品の演奏を含む。 |
| 11/28 | 委嘱作品作曲家によるセミナー | 音楽工房ホール | 日本人作曲家2名による新作品の解説セミナー |
| 12/1・2 | 三次予選 | 中ホール | 2日間。室内楽演奏を含む。 |
| 12/3・4 | 審査委員によるマスタークラス | 音楽工房ホール | 審査委員による公開レッスン。全6クラス予定。 |
| 12/5・6 | 本選 | 大ホール | 2日間 |
| 12/6 | 表彰式 | 大ホール | |
| 12/7 | 入賞者披露演奏会 浜松公演 | 大ホール | 入賞者6人によるガラ・コンサート |
| 12/8 | 入賞者披露演奏会 東京公演 | 東京文化会館 | 東京開催。音楽関係者に入賞者を披露。 |

| 時 期 | 内 容 | 会 場 | 内 容 |
|-----|-------------------|--------|---|
| 2月 | 運営委員会／実行委員会開催 | アクトシティ | 議題：コンクール報告、第10回コンクール計画、H28年度事業計画・収支予算 |
| 3月 | 事業報告書完成 | — | 第9回コンクール事業報告書の制作～納品。 |
| 通年 | 優勝者ツアー開催地/主催者との調整 | — | 国内外のホール事業者／音楽祭主催者に向けて、コンクール優勝者の演奏企画を売り込み、優勝者ツアー開催地/日程を調整。 |

※上記記載以外のコンクール関連企画は、下記のとおり

- ・7/19 アクト・ニューアーティストシリーズ「阪田知樹ピアノリサイタル」
- ・7/30 ワンコインコンサート「上原彩子ピアノリサイタル」
- ・7月予定 アクトシティ音楽院「シリーズ・音楽探訪」／「音楽アラカルト」
- ・9/13 ジュニアオーケストラ浜松定期演奏会(協演:犬飼新之介)
- ・9月予定 アクトシティ音楽院「主催者育成セミナー／市民共同企画事業」
- ・11/1 まちなかにぎわいコンサート (演奏:今西泰彦)
- ・11/2 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

II 芸術文化活動促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営

1 アクトシティ浜松

芸術鑑賞、発表会、講演会をはじめとした様々な文化活動の拠点として、市民はもとより、コンベンション機能を備えた施設として全国からお客様をお迎えするため、ハード・ソフト両面において更なる努力をします。

ご利用者へのアンケート調査やお客様から直接いただいたご意見・ご要望等の分析・検討を継続して実施し、顧客満足度の向上に努めます。本年度はご要望いただいたワンストップサービスの導入およびホームページの見直しに向けて準備を進めます。また、ここ数年、稼働率向上が懸案事項となっておりました展示イベントホールおよび音楽セミナー室につきましては、マーチングキャンペーンや直前割引などの実施により、いずれも向上しており、今後は安定した稼働率の維持に努めます。

防災意識向上のため、昨年度初めて開催した避難訓練コンサートでは、様々な検討事案を得られたことから、本年度も新たな課題を設定し実施することにより、安全・安心な施設運営に活かしていきます。

お客様対応におきましては、お客様の視点に立った真心こめたサービスを提供してまいります。単なる施設の貸し出しではなく、お客様の主催される各種イベントの成功に向けて、今までに培った豊富な経験を活かしたアドバイスやホームページ、イベントカレンダーへの積極的な掲載、チケットセンターでのチケット受託販売など、お客様の文化活動に対する支援を行います。

コンベンション誘致につきましては、浜松市、公益財団法人浜松観光コンベンションビューローなど関係諸団体との連携及び情報交換を図り、積極的な誘致活動に取り組みます。特に参加者数、宿泊数の多い大規模コンベンションの誘致による地域の活性化を目指します。本年度も引き続き地元の浜松医科大学や聖隷浜松病院、浜松医療センターなどを中心に営業活動を実施し、医学系学会の誘致に積極的に取り組みます。

アクトシティ全体の活性化に関する事業については、昨年度同様親財団主導での活性化事業を進めます。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---------------------|-------|---|
| アクトシティ活性化事業 | | |
| ① アクトシティで浜松まつり | 5/3～5 | 浜松まつり期間中、サンクンプラザ他での「世界の屋台」出展。屋上公園ではダンス、歌等のライブパフォーマンスを実施。 |
| ② Welcome 浜松・異業種交流会 | 6月 | 浜松に赴任してきたアクトシティ関係者を集め、浜松の歴史、地域性、食材などを紹介するとともに、交流を深める。 |
| ③ 子どものためのアクトシティ探検隊 | 8月 | アクトシティの様々な場所を子ども達に探検してもらい、新たな発見と驚きを提供する。 舞台機構の裏側、ホテルの仕事、ヘリポートなど。 |
| ④ クリスマス関連イベント | 12月 | イルミネーションや、飲食イベント、ミニコンサートなどクリスマス雰囲気盛り上げる各種イベントの実施。 |
| ⑤ その他 | 通年 | 大型イベントと連動したイベントや講座、ディスプレイなどの事業を実施し、アクトシティへの誘客を狙う。 |

2 クリエイト浜松

今年度も、他施設にはないクリエート浜松の魅力を発信する事業を展開してまいります。

クリエート浜松の魅力のひとつである多彩な施設を活用し、世代や肩書きを超えて参加者同士がコミュニケーションを図りながら関心のある講座を自ら企画開催する「クリハマ楽校」を引き続き開催します。

また、クッキングルームやアトリエを活用して、「チャレンジクッキング」「夏休み親子工作教室」等を開催し利用者を新規開拓するとともに、クリエート浜松の魅力をPRしてまいります。

平成24年度から開催している「Creative Gala」を今年度も引き続き実施し、ふれあい広場の活性化を推進するとともにクリエート浜松への新規来館者並びに利用者の増加や賑わいの創出を図ります。

そのほか共催事業として、昨年度実施して好評を博した「クリエートの夏まつり」「クリエートの冬まつり」を開催し、地元住民をはじめとする市民の皆様気軽に会場にいらしていただける施設となるよう努力するとともに、美術、音楽、舞踊、食、文芸などのさまざまな文化活動に参加する人々が企画する、秀逸かつ実現可能で浜松の文化振興に寄与すると思われる事業について、財団が共催となって広報活動等協力し、事業の開催を支援する「Collabo with！」企画を継続実施します。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---|-----------|--|
| あ 自主事業 | | |
| ① クリハマ楽校 | 通年 | 参加者自らが興味関心のある講座を企画開催する事業。参加者同士のコミュニケーションの場を創出。 |
| ② ふれあい広場活性化事業 Creative Gala (クリエイティブ・ガラ) | 通年 | 地域の文化活動活性化のため、ふれあい広場を無料提供する事業。 |
| ③ チャレンジ！クッキング | 夏休み期間 | 小学4～6年生対象の料理教室。 |
| ④ 夏休み親子工作教室 | 夏休み期間 | アトリエを使用して、親子を対象にした工作教室。 |
| い 共催事業 | | |
| ① Collabo with！クリエート(コラボ・ウイズ) | 随時 | 文化団体等から企画提案された浜松の文化振興に寄与する事業を共催者として支援。 |
| ② クリエートの夏まつり | 8/23 | 主に地元住民を対象とした物販や文化イベントを開催。 共催：市中部協働センター、市人権啓発センター、(公財)浜松国際交流協会 |
| ③ クリエートの冬まつり | 1/21～1/24 | 主に地元住民を対象とした物販や文化イベントを開催。 共催：市中部協働センター |
| ④ 第6回 はままつグローバルフェア | 2/14 | フェアトレードショップや国際交流ブースを設けたイベント。着物などの日本文化にも触れられる場とする。 共催：はままつ国際理解教育ネット、(公財)浜松国際交流協会、(独)国際協力機構中部国際センター |
| う その他の事業・機能 | | |
| ① 生涯学習情報コーナー事業 | 通年 | 生涯学習情報の収集と提供。 |
| ② 文化情報サロン事業 | 通年 | 財団事業の紹介及び文化団体情報の収集と提供。当施設利用の同好会文化団体への取材と情報発信を実施。 |
| ③ 託児スペースの提供 | 通年 | 主催者の要望により児童室を無料提供。 |

3 浜松市浜北文化センター

浜北区を中心とした文化・生涯学習の発信拠点として、市民の皆様にご覧いただける施設を目指すとともに、鑑賞ニーズに応えたコンサートやワークショップなどを開催してまいります。

今年度は、人気の高い「ゆるやかコンサート春・夏・秋・冬、民族音楽編」をはじめ、伝統ある「浜北寄席」、子どもたちを対象とした「ワークショップ事業」、利用者参加型の「ふれあい感謝祭」を開催します。

特に、昨年度初めて企画した「ふれあい感謝祭」は、利用者の皆さんの発表の場として、また交流の場として大変好評をいただき、継続して開催することとなりました。

また、歌やダンスの製作発表体験を通じた教育プログラム「ザ・ヤングアメリカンズアジアーツアー2015」や、グランシップ出前公演「文楽」、はまホールで行っていた「浜松市民バンドフェスティバル」などを開催します。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---|--------------------------|---|
| ① 妊婦とお母さんのための 「ゆるやかコンサート」シリーズ 春、夏、秋、冬 | 5/9、6/30 調整中 (年4回) | 育児中の保護者や妊娠中の方を対象とした、地元で活躍するプロの演奏家によるクラシックコンサート。 |
| ② 「ゆるやかコンサート」～民族音楽編 | 調整中 | 「ゆるやかコンサート」の特別バージョン。アフリカンリズムなどの民族楽器を取り入れたコンサート。 |
| ③ ザ・ヤングアメリカンズ アジアーツアー2015 夏 in 浜松 | 8/3～5 | アメリカの非営利音楽教育団体「ヤングアメリカンズ」を招き、小中高校生を対象に3日間の芸術表現教育を実施する。 共催:NPO 法人じぶん未来クラブ |
| ④ ワorkshop事業 「豆記者になって、壁新聞を作ってみよう！」 | 7/28 | 若者の新聞離れが進んでいると言われていた中で、子どもたち自身が豆記者となり、「学ぶ力」、「考える力」、「まとめる力」を高める。 協力:中日新聞東海本社 |
| ⑤ ワorkshop事業 「バルーンアートに挑戦！」 | 11/21 | 子ども会などで活用してもらえるよう青少年指導者と子どもたちに、バルーンアート制作を学んでもらう。 |
| ⑥ ふれあい感謝祭 | 12/5、6 | 浜北文化センターを練習・活動場所として利用するサークル等に、日頃の成果を発表する場及び交流の場を提供する。 |
| ⑦ 市民バンドフェスティバル | 1/31 | 様々な市民バンドとともに市民バンド協議会を立ち上げて作り上げる市民バンドフェスティバルを開催する。 (26年度までははまホールで開催) 共催:市民バンド協議会 |
| ⑧ 文楽レクチャー講座 | 1月中旬 | 大ホールで行う文楽公演に向けて、基本の動作の説明や、演目の見どころなどをこっそり教えるレクチャー講座。 講師:元NHKアナウンサー 山川静夫さん 共催:静岡県文化財団 |
| ⑨ 文楽公演 | 3/12 | グランシップ出前公演事業として、西部地域では珍しい文楽公演を実施する。 予定演目「団子売り」「心中天網島」 共催:静岡県文化財団 協力:文楽協会 |
| ⑩ 第33回浜北寄席 | 調整中 | プロの落語家による公演。 |

4 浜松こども館

『チャレンジ！感動を生む「浜松こども館」』を目標に、その実現に向けて①遊び場の充実 ②人の温もりを感じる ③地域の中のこども館 を柱に事業を展開します。

具体的には、これまで継続してきたことを土台に、「小学生の居場所づくり」、子育て中の親が気軽に集ったり、語ったりできる「ひろば事業」、マタニティ世代からこども館を身近に感じてもらう「移動マタニティヨーガ」などを新たに取組んでいきます。また、「新規枠・自由枠」を設け、地域で子育てに関わっている人たちのサポートや財団、マネジメント双方が持っているノウハウやネットワークを生かした事業を企画・実施していきます。

5 階分室「ここ・い〜ら」は、『まつぼっくり』を導入し、立地を生かした利用を軸にさらにPRを図り、稼働率の向上に努めます。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|-----------------------|--------|---|
| あ 日常的事業 | | |
| ① 放課後ひろば | 平日の午後 | 近所の子どもたちが遊んだり、宿題をしたり、おしゃべりなどをする広場。大学・専門学校の学生も参加予定。 |
| ② 路地裏あそび | 開館中随時 | 「コマ」「おりがみ」「ドッチビー」など、日常的な遊び空間をスタッフ、ボランティア、来館者が一緒になって創る。 |
| ③ ことばあそび | 開館中随時 | 人とのかかわりの基となる日本語の美しさや面白さを、川柳など様々な形で伝えたり、表したりして、あそびながら学ぶ場を創る。 |
| ④ 読み語り・図書 | 開館中随時 | 「遊び場」としての特徴を生かした本とのふれあい、出会い、読み聞かせの時間。 |
| ⑤ 誕生日のお祝い | 開館中随時 | 誕生月の子どもを祝い、身長・体重の測定、手形をとる等、成長をみんなで見守る。 |
| ⑥ 自然を感じる | 開館中随時 | 屋上庭園の活用を中心に、花などの栽培を通して、みんなで自然を感じる時間。 |
| い 遊び体験機能事業 | | |
| ① しょうぎに挑戦 | 年 24 回 | 将棋の先生を招き、子どもから大人まで将棋に触れて交流する機会を提供。協力: 日本将棋連盟浜松支部 |
| ② ボールプールおそうじ隊 | 年 12 回 | 遊び場である「青白ボールプール」の入れ替え作業を、仕事体験の要素を大事にし、来館者とともに実施する。 |
| ③ お父さんと遊ぼう | 年 6 回 | 父親だからこそ出来る、親子での運動遊びの時間。父親の育児参加も促進する。 |
| ④ つながるひろば | 年 6 回 | 芸術全般をテーマにし、見る・聞く・体験するなど様々な要素を織り込んだ事業。 |
| う ものづくり体験機能事業 | | |
| ① おりがみあそび | 年 27 回 | ボランティア協働事業。人々とふれあいながら、おりがみを楽しむ機会を提供。 |
| ② わくわくスタジオ | 年 17 回 | 子どもから大人まで、身近な素材を使用して質感や変化を感じて表現する造形遊び。 |
| ③ ずっしり ペタペタ 土ねんど | 年 18 回 | 土ねんどを使った造形遊び。子どもの豊かな表現力が発揮される場を創る。 |
| ④ HONDA の親子でダンボールクラフト | 年 2 回 | 本格的なダンボールクラフトを、ものづくりに携わる人たちと交流しながら、親子で一緒に製作する講座。協力: 本田技研工業 |
| ⑤ おやつ作り | 年 24 回 | おやつ作りを通して、調理するおもしろさや、食べる喜びを体験する場を提供。 |
| ⑥ パン作り | 年 42 回 | 自由に形づくることのできるパンの特徴を生かし、子どもの表現力や創造力が発揮できる場を提供。 |
| ⑦ 親子で顔ピザ作り | 年 6 回 | 顔というゆるやかなテーマに沿いながら、親子で作って食べることを通じて、親子のふれあいを深める場とする。 |

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|-----------------------------|-------------------|--|
| ⑧ おむすび作り | 祝日 長期休暇 | 「おむすび」という伝統的食文化を体感する機会を提供。 |
| え 子育て支援機能・交流事業 | | |
| ① いっしょにあそぼ ねんね・ごろんの赤ちゃんと | 年 15 回 | 母親が言葉と声にすることの楽しさに気づき、日常の育児に活かせるようにするための学び遊びプログラム。 |
| ② いっしょにあそぼ ハイハイ赤ちゃんと | 年 17 回 | 親子での運動遊びを通して、心身の健全な発達や親子の愛着を促す時間。 |
| ③ いっしょにあそぼ ヨチヨチちゃんと | 年 16 回 | |
| ④ いっしょにあそぼ トコトちゃんと | 年 17 回 | |
| ⑤ あかちゃんタッチケア | 年 27 回 | |
| ⑥ はじめてのワークショップ | 年 9 回 | 子どもが自由に創造・表現できるワークショップ。 |
| ⑦ 音と遊ぼうリズム | 年 25 回 | 音遊びを通して、自己表現する楽しさと創造力を培う。 |
| ⑧ ミュージックコンサート | 年 10 回 | 育児中の方でも気軽に音楽に触れ、楽しむコンサート。 |
| ⑨ ママさん&マタニティヨーガ | 年 42 回 | 妊婦や育児中の方を対象にしたヨーガの基礎体験。 |
| ⑩ ともだちほしな | 年 8 回 | 母親たちが集い、子育て相談や事例等を話しながら、情報を共有・共感する場を提供。講師:NPO 法人親支援プログラム研究会 |
| ⑪ ひろば事業 | 年 13 回 | 子育て中の親が気軽に集い、語り合える場づくり。心理、助産師等専門性を持った人を交えて実施する。 |
| ⑫ 子育て何でも相談 | 開館中随時 | 育児の相談に、職員・専門家が応じる。 |
| お 託児事業 | | |
| ① 託児事業 | 開館中随時 (10~17時) | 生後6ヵ月~3歳未満の子どもの一時預かり保育。 |
| か アウトリーチ事業 | | |
| ① 移動こども館 「あかちゃんタッチケア」 | 年 6 回 | 来館の機会が少ない周辺地域でのアウトリーチ事業。西区・浜北区・北区での開催を予定。 |
| ② 移動こども館 「マタニティヨーガ」 | 年 2 回 | マタニティを対象としたアウトリーチ事業。浜北区で開催を予定。 |
| ③ 移動こども館「ど〜んと土ねんど」 | 年 3 回 | 浜松市内の保育園・幼稚園・特別支援学校に出張して行う事業。教育機関との連携を高める。 |
| き 団体向け事業 | | |
| ① 団体向けプログラム「ど〜んと土ねんど」 | 年 5 回 | 市内保育園等を対象に、独自の遊びメニューを提供。 |
| く 長期休暇事業 | | |
| ① 夏休み特別事業 | 夏季休暇中 | 「シンプルだけどワクワク・ドキドキを感じる」「子どもも大人も遊び込む」などのコンセプトをもとに、テーマに沿った遊び場を、こども館を中心に街中で展開する。 |
| ② 冬休み特別事業 | 冬季休暇中 | |
| ③ 春休み特別事業 | 春季休暇中 | |
| け ボランティア活動事業 | | |
| ① 市民ボランティアの募集、研修、育成 | 6~10月 | 中高生、社会人を対象としたボランティアの募集、研修、育成。研修後は、こども館の事業に参画。 |
| ② 市民ボランティア活動 | 開館中随時 | 研修を受講したボランティアによる事業参画活動。 |
| こ その他の機能事業 | | |
| ① 保育者向けワークショップ | 年 1 回 | 浜松市近隣の保育園、幼稚園、児童館などの職員を対象とした実践的研修。日々の保育への活力につなげ、併せてこども館への関心を高める機会とする。 |
| ② 「新規枠・自由枠」 | 月 2~3 回 | 地域の人たち(子育てサークル、ママさんスタッフ、ボランティア、まちなか商店など)をサポートしたり、地域の人たちとともに創る事業。併せて、これまでのつながりを生かした事業。(例:子育てサークル体験、映画上映会、子どもたち主体のショーなど) |

Ⅲ 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展

1 浜松市楽器博物館

開館満20年を迎え、これまでの活動成果のまとめと将来に向けての展望を表すような活動を展開します。浜松市が楽器産業の歴史と現代の市民の音楽活動を大きな力として、ユネスコ創造都市ネットワーク音楽部門加盟都市に認定されましたので、市の音楽文化拠点施設の一つとしての役割がこれまで以上に大きくなると予想されることから、今後の市の活動に準拠しながら、国内はもとより、海外に向けた情報発信と外国語対応についても質の向上を目指します。20年間の取り組みを通じた民族音楽学への貢献に対して、国際的な賞である小泉文夫音楽賞を受賞したことをふまえ「教育文化機関としての博物館の質」をさらに向上させると同時に、「観光施設としての魅力」の要素の充実を図ります。

博物館、大学、企業、研究者、演奏家、音楽関係団体など国内外の音楽・楽器・芸術・芸能関係者との協力関係を継続し、特別展や情報発信の共同企画をします。特に浜松の楽器産業の原点であるリードオルガンについて関係団体・企業と協力して展覧会等を開催します。多くの推薦や賞を受けるなど、各界で高く評価されている楽器博物館コレクションシリーズCDは4種を制作し、ラインアップの充実を図ります。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---|-----------|--|
| あ 特別展・企画展・常設展 | | |
| ① 特別展「リードオルガンがくれた幸せ ～近代日本の洋楽と学校教育と浜松～」 | 5/2～6/14 | 浜松の楽器産業の原点である足踏みオルガンを振り返る。 協力: 日本リードオルガン協会 |
| ② 20周年記念企画 公開講座「山葉オルガン創業の頃」 公開コンサート「リードオルガン・浜松からのメッセージ」 | 6/13 | 日本リードオルガン協会20周年記念・浜松大会「～足踏みオルガン 昨日・今日、そして明日～」(主催: 日本リードオルガン協会)に共催して特別展関連イベントとして開催。 |
| ③ 特別展「楽器博物館の20年 ～日本から世界へ～」 | 8/1～1/11 | 1995年4月の開館から今日までの楽器博物館の活動を回顧する。 |
| ④ 特別展「和魂洋才 ～オークラウロと大倉喜七郎～」 | 11/1～12/7 | 大倉喜七郎考案の新楽器オークラウロと大和楽を概観する。特別協力:(公財)大倉文化財団 大倉集古館 協力:オークラウトシティホテル浜松 |
| ⑤ 常設展の運営 | 通年 | 楽器展示室、体験室の管理運営。 |
| い ガイドツアー・ミュージアムサロン | | |
| ① 展示室ガイドツアー | 毎日曜日 | 職員による展示解説。 |
| ② ミュージアムサロン | 通年 | 職員・ゲストによる展示室でのミニコンサート。 |
| う 演奏会(レクチャーコンサート) | | |
| ■ レクチャーコンサート | | |
| ① 「フォルテピアノとその時代 第2回」 | 4/22 | 1830年プレイエルピアノを使用。演奏: 羽賀美歩 |
| ② 「バロック・ギター」 | 5/15 | 18世紀のギター音楽を紹介。演奏: 竹内太郎 ほか |
| ③ 「甦る唐代琵琶譜の音楽」 | 5/24 | 古代音楽の復元演奏。解説: S. ネルソン、演奏: 悦楽舎 |
| ④ 「フォルテピアノとその時代 第3回」 | 5/27 | 1874年エラールピアノを使用。演奏: 荒川智美、山澤 慧 |
| ⑤ 「フォルテピアノとその時代 第4回」 | 6/10 | 1802年ブロードウッドピアノとクリストフォリピアノを使用。演奏: 川口成彦 |
| ⑥ 「四天王寺聖霊会舞楽」 | 7/12 | 重要無形民俗文化財四天王寺舞楽の公演。出演: 天王寺楽所雅亮会有志、和宗総本山四天王寺 ほか |
| ⑦ 「ブラスバンドとトランペットコアー」 | 9/27 | ウィーンスタイルの管楽を紹介。演奏: カール・ヤイトラー、天竜楽友吹奏楽団、浜松トランペット・コアー |

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---------------------------------|-------------------|--|
| ⑧ 「オークラウロ」 | 11/7 | 特別展開連演奏会。演奏:小湊尚昭 ほか |
| ⑨ 「フォルテピアノとその時代 第5回」 | 11/16 | 1810年ワルターピアノによる七重奏。演奏:小倉貴久子、若松夏美、竹澤秀平 ほか |
| ⑩ 「フォルテピアノとその時代 第6回」 | 1/13 | 1910年スタインウェイピアノを使用。演奏:坂本真由美 |
| ⑪ 「カンテレ・カルテット」 | 3/4 | フィンランドの民族楽器を紹介。演奏:カルデンミン・ミットウ |
| え 講座・ワークショップ | | |
| ① ワークショップ 「バロックとルネサンスのダンス入門」 | 5/16 | 古典舞踊実技入門。講師:市瀬陽子、竹内太郎 |
| ② 講座「楽器の中の聖と俗」 | 9/4、9/18、 10/2 | 世界の民族音楽講座。講師:西岡信雄(名誉館長) |
| ③ 講座「フォルテピアノとその時代 II」 | 11/9 | 歴史的ピアノの社会史を探求。講師:筒井はる香 |
| お 市内小学校移動博物館 | | |
| ① 飯田小学校 | 5/18～22 | 市内小学校への移動博物館。お話と体験を織り交ぜて、クラスごとに世界の楽器文化を紹介。保護者や地域住民への解放も含む。 |
| ② 三ヶ日小学校 | 6/2～3 | |
| ③ 尾奈小学校 | 6/4～5 | |
| ④ 富塚西小学校 | 6/16～18 | |
| ⑤ 船越小学校 | 6/30～7/2 | |
| ⑥ 下阿多古小学校 | 7/9～10 | |
| ⑦ 大瀬小学校 | 9/15～17 | |
| ⑧ 城西小学校 | 9/29～30 | |
| か 楽器整理・調査・情報発信 | | |
| ① 常設展整備 | 通年 | 音響映像機器リニューアル。 |
| ② 音楽文化・芸能調査 | 通年 | 森町舞楽の映像保存・調査。 |
| ③ CD・図録の制作 | 通年 | 所蔵楽器 CD4種、特別展図録。 |
| ④ 所蔵資料の調査・整理・修復 | 通年 | 所蔵資料の調査、整理、修理、修復、展示整備。 |
| ⑤ 広報誌「楽器博物館だより」発行 | 通年 | 年10回程度。市内小中学校・公共施設等に配布。 |
| ⑥ 公式ホームページサイトの管理運営 | 通年 | 一般情報とアーカイブス、最新情報ほかを発信。 |
| ⑦ 国際会議への参加と発表 | 通年 | (招待または要請により参加する場合があります) |
| き 他博物館・教育研究機関等との連携 | | |
| ① 茨城大学との共同調査 | 通年 | 学校教育用邦楽器映像教材の制作(科研費予定)。 |
| ② 静岡県埋蔵文化財センター共同展示 | 通年 | 県内遺跡出土楽器の楽器博物館での展示。 |
| く 研修受け入れ | | |
| ① 学芸員実習 | 8/20～25 | 全国の大学より公募選考して受け入れ。6人程度予定。 |
| ② インターンシップ研修 | 通年 | 市内や静岡県内外の大学生を中心に受け入れ。 |
| ③ 教職員研修 | 通年 | 浜松市の教職員の研修受け入れ。 |
| ④ 中学生職場体験 | 通年 | 浜松市の中学生の職場体験受け入れ。 |
| ⑤ 中学校との共同授業 | 下半期 | 世界の楽器を通しての国際理解教育。 |

2 浜松科学館

浜松科学館へ訪れた来館者は、何か一つ科学的な知見を得て家へ帰られる。それが更なる好奇心を呼び、また浜松科学館へ行きたくなる。そんな刺激を与えられるよう、実施する講座やイベント、プラネタリウムでの解説といったソフト事業や、来館者とのコミュニケーションを通じて取り組みます。また、新たな地元企業、大学・高校、各種団体の得意分野を見出し、協働事業を展開することで、館内にはない資源を取り入れ、科学コンテンツの提供に対して更なる充実を図ります。

夏休みの恒例イベントである特別展では、錯覚・錯視を取り上げ、子どもたちに不思議な感覚を体験してもらうことで好奇心をそそる企画とします。一方で、ナイトプラネタリウムやプラネタリウム&コンサート等大人向けの企画も引き続き実施し、大人にとっても楽しめる科学館の演出に取り組みます。そのほか、古くなった展示品に代わる新たな展示品が導入できるようハード面での営業活動も継続して行います。

また指定管理期間の最終年度をむかえ、提案事項でありながら未だ遂行できていない案件に対し取り組みます。例えば照明のLED化や手洗い場の自動水栓化などの省エネ対策改修は、後の光熱水費の節減にも影響するため、指定管理経費で賄える規模の工事であれば積極的に推進します。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|-----------------------|------------------|---|
| あ 子ども事業 | | |
| ① ふしぎな科学講座 | 4～2月 (各6回) | 小学校中学年から中学生までを対象とした観察・実験・工作を行う講座。 |
| ② わくわくものづくり講座 | | |
| ③ 第Ⅶ期浜松サイエンスアドベンチャー事業 | 通年 | ものづくりの街浜松をささえる企業の見学や、技術者から話を聞く機会を提供。小4～中2の40名×2コース募集。 |
| ロボット講座事業 | | |
| ④ 第15回リモコンマシン・アイデアバトル | 5～3月 | 有線式リモコンマシンを競技会用にチューニング。基本的な回路を理解し、操縦の楽しさを味わう講座。 |
| ⑤ 第15回ロボカップジュニア | 9～11月 | 自律運動型ロボットの組立とプログラム学習。本講座で優秀な成績を収めたものは東海大会への進出権を得る。 |
| 館内特別イベント | | |
| ⑥ つくり隊!あそび隊!! | 年7回 | 身近にある材料を利用して科学工作を楽しむ。 |
| ⑦ 試してみよう! | 年7回 | 簡単におこなえる科学実験を楽しむイベント。 |
| ⑧ 浜松科学館探検ツアー | 年2回 | 館内クイズラリー・裏側探検など家族で楽しめるイベント。 |
| ⑨ スペシャル☆サイエンスショー | 年1回 | サイエンスショーより内容・時間を拡大し開催。 |
| ⑩ GW スペシャルイベント | 5/3, 4 | 気軽に楽しんでいただく実験工作イベント。 |
| 館内定期イベント | | |
| ⑪ サイエンスショー | 原則第1・2・5週 の土日 | 科学を身近に感じてもらう実験ショー。 |
| ⑫ ミクロ観察 | 原則第3・4週 の土日 | 肉眼では見えない小さなものを光学顕微鏡で観察。 |
| ⑬ ミニ実験 | | 身近な材料・道具を使った実験を紹介。 |
| い 親子参加事業 | | |
| ① 親と子のかがかく講座 | 通年 (年数回) | 大人にも手ごたえのある講座を中心に、親子で一緒に取り組む講座として設定。 |
| ② ときめきら星空・宇宙講座 | 年2回 | プラネタリウムを活用し、宇宙・天文またそこで培われている技術などについて学ぶ講座。 |

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|--|------------------------|--|
| う 大人参加事業 | | |
| ① 大人のための科学講座 | 年数回 | 大人を対象とした科学講座。子ども講座の中でも人気の高い講座を中心に実施。 |
| え 特別展・常設展運営事業 | | |
| 特別展 ① 「トリックアートとふしぎな視覚展 ～だまされる楽しさ～」 | 7/18～8/30 | 錯覚・錯視やトリックアートなど、人間の視覚に誤認識を与えるものを取り上げ、真夏の不思議体験イベントとして開催。共催：中日新聞東海本社・テレビ静岡 |
| ② 常設展の運営 | 通年 | 力・音・光・自然・宇宙・エレクトロニクスのテーマ別におけた参加体験型の展示。また、職員の解説と共に科学学習情報システム(～イムズIV)等も活用し、より展示品を楽しみながら理解を深める場を提供。 |
| お プラネタリウム事業 | | |
| 一般投影 | | |
| ① 浜松科学館 制作番組 | 通年 | 科学館職員制作プログラム。全編生解説で投影。 |
| ② 一般番組 | 通年 | 既製番組とスタッフによる星空解説のセット投影。 |
| ③ 団体向け投影 | 通年 | 学校の理科学習とリンクした学習投影。 |
| ④ 金曜日のナイト・プラネ | 4、10、1月を除く 毎月第2、4金曜 | 仕事帰りの大人を対象として、19:00から行う夜間投影。 |
| ⑤ Twilight Healing Planetarium | 8/10～13、15、16 | 夕方から実施する大人向けのプラネタリウム番組。 |
| ⑥ プラネタリウム&コンサート | 4/25、10/24、1/23 | 生演奏とプラネタリウムの生解説によるライブ。 |
| か 共催事業 | | |
| ① おもしろエンジン実験室 ～電動アシスト自転車の秘密～ | 5/23 | 電動アシストについての講義と体験。 共催：ヤマハ発動機㈱ |
| ② 第18回リフレッシュ理科教室 | 6/6 | 最先端科学の研究者が講師となり、科学のおもしろさを伝える。共催：(公社)応用物理学会東海支部 |
| ③ 手作りカート組立教室 | 6/20 | 手作りカートを組み立て、それを実際に運転する。 共催：本田技研工業㈱浜松製作所、CSN 浜松 |
| ④ 見えない放射線を見てみよう！ | 6/20、21 | 簡単なキットを用いた放射線の観察。 共催：静岡エネルギー・環境懇談会 |
| ⑤ 手作りギターをつかって演奏しよう！ | 6/27 | 身近な素材を使った楽器製作を通して、音の科学について理解を深める。共催：CSN 浜松、ヤマハ㈱ |
| ⑥ 第11回どきどき科学探究教室 | 7/5 | 生物・地学・物理等、大学教員から直接指導を受け、科学へのあこがれを持たせ、研究の視野を広げる。 共催：(公財)山崎自然科学教育振興会 |
| ⑦ 親子電波教室 | 9/26 | AMラジオの制作を通して電波利用について理解を深める。共催：静岡県電波適正利用推進員協議会 |
| ⑧ ボートふしぎ発見教室 | 9/27 | 船についての講義と、身近な素材を使った船の製作。早く進む船の形を考え、試す。共催：ヤマハ発動機㈱ |
| ⑨ 第20回 おや！なぜ？横丁 | 12/12、13 | ものづくりの街浜松を代表する多くの企業、大学・高校・ジュニアボランティア等による体験イベント。 |

| 事業名 | | 開催予定日 | 内容 |
|--------------|---|------------------|---|
| ⑩ | こども鑄物教室(仮称) | 日程調整中 | 子どもが楽しめる鑄造体験教室。共催:(公社)日本鑄造工学会東海支部若手鑄造エンジニア懇話会 |
| ⑪ | 鉄道模型大集合!! | 日程調整中 | Nゲージの鉄道模型ジオラマ展示。協力:浜松学院中学校・高校鉄道研究部、浜松学院大学地域交通サークル |
| き 学校・地域連携事業 | | | |
| ① | 出張授業 ゴーゴーおもしろサイエンス | 年間 15 校以上 | 市内の小学校に出掛け、「サイエンスショー」を実演。 |
| く 相談事業 | | | |
| ① | 理科自由研究の相談 | 7/25、26 8/8、9 | 研究の進め方・まとめ方、実験・観察方法等の指導・助言。協力:浜松市教育研究会理科研究部 |
| ② | 発明くふうの相談 | 8/8、9 | 発明研究グループが、子どもたちの発明作品の指導・助言をする。協力:浜松発明研究会 |
| け 作品展・表彰式 | | | |
| ① | 第26回発明とアイデア展 | 4/18、19 | 会員のアイデア・発明作品を展示。共催:浜松発明研究会 |
| ② | 浜松市小・中学生理科自由研究作品展 及び櫻場賞授与式・理科自由研究発表会 | 9月 11/3 | 市内の小・中学生の理科自由研究の優秀作品を展示し、優れた作品を顕彰。うち数名が研究発表を行う。共催:浜松市教育研究会理科研究部 |
| ③ | 第37回浜松市小・中学生発明くふう優秀作品展 及び優秀作品表彰式 | 9/12~27 11/3 | 浜松市内の小・中学生の発明くふうの優秀作品を展示し、顕彰する。共催:浜松経済クラブ |
| ④ | ゆめいっぱい小学生宇宙絵画展 | 2月 | 浜松市内の児童生徒から募集した宇宙の絵の展示。共催:浜松市天文台 |
| こ ボランティア育成事業 | | | |
| ① | ボランティア研修会 | 年1回 | ボランティアの活動内容説明や、接客・実技研修。 |
| ② | ボランティア連絡会 | 年数回 | 実施事業や事業計画について確認。 |
| ③ | ボランティア・コンテナ | 8月 | ボランティアの自主的な活動を通じて、心豊かで創造性あふれる青少年の育成を図る。 |
| さ 研修事業 | | | |
| ① | 博物館学芸員実習 及び インターンシップ実習受け入れ | 8月 (数名) | 大学生の校外実習への協力。接客業務、展示研究の検証、イベントパフォーマンスを行う。 |
| ② | 教職者社会体験研修受け入れ | 8月 (数名) | 教職員を対象に、社会教育施設での研修の場を提供。接客マナー等を体験する。 |
| ③ | 職場体験学習受け入れ | 通年 | 接客業務のほか、展示物を学び展示解説のポスター作成の広報体験を行う。 |
| し その他 | | | |
| ① | 広報誌「はまつ科学館通信」の発行 | 年5回 | 講座・イベント事業・プラネタリウム投影番組の案内等ソフト事業情報を掲載。 |
| ② | 「浜松科学館メールマガジン」の発信 | 月1回 | 講座・イベント情報等をメール会員宛(約700人)に配信。 |

3 浜松文芸館

平成 27 年度は、浜松ゆかりの文芸人たちの顕彰・研究事業として、特別収蔵展「浜松の俳人たち」を行います。浜松文芸館の収蔵品の中から、松島十湖・加藤雪腸・原田濱人・相生垣瓜人・百合山羽公等の資料、短冊や掛け軸・拓本等を展示し、先駆者の業績を紹介します。同時に、通巻 900 号を越えた俳誌『みづうみ』をはじめ、『海坂』『椎』、自由律俳句の『層雲』など、先駆者の思いを引き継ぎ、活動を続けている多くの文芸団体の紹介もしていきます。

浜松市の文化ネットワークと連携した企画展として、「スズキコージの絵本原画と浜松の手づくり絵本展」(仮題)を開催します。浜松市出身のスズキコージ氏の絵本原画の展示と、文芸団体の活動の中で生まれた市民の手による「手づくり絵本」を紹介します。

浜松市民の文芸文化を広げていく事業では、毎年多くの受講者がいる「文学講座」・「文章教室」・「文学と歴史講座」等を中心に、14 講座を開講し充実を図ります。また、夏休みには、子供向けの「俳句入門講座」・「絵本づくり講座」を開催します。

「浜松市民文芸」の発刊にあたっては、講座との連携を図る中で応募者数の拡大を目指すとともに、より一層質の高い文芸誌を目指します。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|--------------------------------------|--------------|---|
| あ 展覧会 | | |
| ① 特別収蔵展 「浜松の俳人たち」 | 4/1～7/19 | 収蔵品の中から、五人の俳人の資料や作品を展示し、先駆者の業績を紹介。 |
| ②企画展 「スズキコージの絵本原画と浜松の手づくり絵本展」 | 7/25～10/25 | 浜松市出身のスズキコージの絵本原画の展示と、市民の手による「手作り絵本」の紹介。 |
| ③ 収蔵展 | 日程調整中 | 館内の収蔵品を展示し、浜松市の文芸資料を紹介。 |
| い 講座 | | |
| ① 俳句入門講座 | 前期・後期 各5回 | 初心者向けの俳句作りの知識・技能と鑑賞法を学ぶ講座。前期:6～7月、後期:11～12月 |
| ② 短歌入門講座 | 年5回 | 初心者向けの短歌づくりの知識・技能を学ぶ講座。 |
| ③ 文学講座 | 春・秋 各6回 | 「雨月物語」を読解する。 |
| ④ 文学と歴史講座 | 年5回 | 文学を時代の流れと共に読み説く。 |
| ⑤ 文章教室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | 各4回 | 随筆や自分史の書き方を学ぶ。 |
| ⑥ 川柳入門講座 | 年5回 | 初心者向けの川柳づくりの知識・技能を学ぶ講座。 |
| ⑦ 声であらわす文学作品講座 | 年6回 | 詩・文学の名作を音読で親しむ講座。 |
| ⑧ 自由律俳句入門講座 | 年3回 | 自由律俳句の知識・技巧を習得する。 |
| う イベント | | |
| ① 朗読会 | 年1回 | 朗読を通して、有名な文学作品を味わう。 |
| え 講演会 | | |
| ① 和久田雅之氏講演会 「小説に描かれた徳川家康－異説を中心に－」 | 年1回 | 大学講師、和久田雅之氏の講演会。 |
| お 子ども向け事業 | | |
| ① 夏休み絵本づくり講座 | 年1回(夏期) | 絵本づくりを一から学び、作成する。 |
| ② 10歳からの少年少女俳句入門講座 | 年3回(夏期) | 児童向けの俳句講座。 |

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---|--------|---|
| か 浜松市民文芸事業 | | |
| ① 第61集の作品募集・選考 | 9～12月 | 小説、評論、詩、短歌他 9 部門で文芸作品を市民公募・審査選考し、優秀作品を「浜松市民文芸」として編集・発行する。 |
| ② 第61集の編集・発行 | 12～3月頃 | |
| ③ 第61集の掲載作品の表彰 | 3月頃 | |
| ④ 販売・電子出版（過去の発行誌を含む） | 通年 | |
| き 資料の調査研究・保存・整理 | | |
| ① 資料収集・研究・整理事業 | 通年 | 資料収集対象者を中心とした資料の収集・研究・整理分類及び寄贈品の整理等。 |
| く 教育機関との連携 | | |
| ① 入館者や学習見学者への案内・説明 | 通年 | 入館者への展示室案内や、市内小学校等の施設見学の受入れ。 |
| ② インターンシップの受け入れ等 | 通年 | インターンシップ(学外実習)希望者や、市内中高校生の体験学習の受入れ。 |
| け その他事業 | | |
| ① 文芸館広報誌 「いざない 浜松文学紀行」発行 | 月1回程度 | 文芸館の各講座や、浜松と関係のある文人、文学を順次紹介する。 |
| ② 浜松市文化振興財団自主出版 「風紋のアンソロジー I、II、III」販売 | 通年 | 500円/冊 |
| ③ 「裾野の「虹」が結んだ交誼 曾宮一念、藤枝静男宛書簡」販売 | 通年 | 2,000円/冊 |
| ④ 出版物・地域伝統品の委託販売 | 通年 | 講座講師著書・地元発行「遠州文学散歩」の出版物や、やらまいかブランド「遠州綿紬」、地元額縁店「ミニフォトフレーム」の委託販売。 |

4 浜松市旧浜松銀行協会

昭和5年(1930年)に建設され、現在歴史的建造物として浜松市有形文化財に指定されている浜松市旧浜松銀行協会に、郷土浜松の出身の映画監督木下恵介と建築家中村與資平の偉業を顕彰する施設が開設し6年目を迎えます。

天才監督と称された木下恵介の業績や功労を広く紹介するための事業を、館内外を問わず積極的に実施するほか、木下監督関連資料の収集と研究を行い、その成果を広く公開します。

また市民参加による事業運営を図るため、「けいすけクラブ」等の既存組織はもとより、広く関係の各機関・団体との協働・協力関係づくりをすすめます。

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|---|--------------------|---|
| あ 展示事業 | | |
| ① 平常展 「恵介のまなざし」 | 前期6～11月 後期12～5月 | 木下恵介の監督としての足跡を、写真やポスター・台本等により迎える。今年度の上映予定作品も織り交ぜながら紹介。また、木下監督のプライベート收藏品や、少年期までを過ごした浜松時代の木下恵介(正吉)も併せて紹介。 |
| ② 木下恵介生誕100年記念映像 視聴コーナー常設 | 通年 | 生誕100年記念映像「天才と呼ばれたオトコ(松竹株 阿部勉監督)」の自由視聴コーナーの常設。木下恵介監督作品名場面のダイジェストに新たにプロフィールを加え再編集。 |
| ③ 常設展 | 通年 | 旧浜松銀行協会設計士の中村與資平関連資料の展示。 |
| い 企画事業 | | |
| (ア) 上映会事業 | | |
| ① 木下恵介作品 館内上映会 | 月1回 | 毎月第3日曜日に2階アートホールで木下恵介映画作品を上映(2回上映日)。上映の12作品は、作品の変遷がたどれるよう、木下恵介映画の系譜に沿って作品を選定。 |
| ② 高峰秀子没5周年記念 特別上映会 | 5/10 | 木下作品を彩った名女優高峰秀子の没5周年を記念しての特別上映会を開催。 |
| ③ 終戦70年記念 特別上映会 | 7/5、8/8、9/6 | 終戦70年記念特別上映会を開催。上映は「陸軍」「二十四の瞳」「この子を残して」の三作品。 |
| ④ 木下恵介誕生日 特別上映会 | 12/5 | 木下恵介の誕生日を記念し、恵介の助監督も務めた川頭義郎監督作品『涙』を特別上映。脚本:楠田芳子、音楽:木下忠司。恵介の郷里浜松が舞台でロケ地にもなった作品。 |
| ⑤ 地元応援 特別上映会 浜松市制100周年記念製作映画 「プレイヤーズ!!」 | 3/6 | 地元での映画製作応援のため、浜松出身の若手映画監督鈴木研一郎作品「プレイヤーズ!!」を上映。監督及び出演関係者を招いての講演会も予定。 |
| ⑥ 団体特別上映会 | 通年 | 市内小中学校・各団体等の施設見学にあたり、生誕100年記念映像「天才と呼ばれたオトコ」を2Fアートホールにて特別上映。 |
| ⑦ 木下恵介作品 出張上映会 | 年6回程度 | 市民の木下作品に触れる機会拡大のため、市内協働センターや老人福祉センター、市内小中学校等での開催を計画。 |
| ⑧ 木下恵介作品 DVD 視聴 | 通年 | 館内視聴ブースでの木下恵介映画28作品のDVDによる個人鑑賞が随時可能。 |
| (イ) コンサート事業 | | |
| ① アートホール活用事業 「木下忠司と映画音楽の世界」 コンサート | 6/7 | 木下映画の音楽を担当した実弟忠司の「映画音楽」から曲を選定、浜松在住の音楽家の演奏によるコンサートを開催。 |

| 事業名 | 開催予定日 | 内容 |
|--|-------------|--|
| (ウ) 講座等事業 | | |
| ① 高峰秀子没5周年記念特別上映 セット講演会 「最後の女優～高峰秀子～(仮)」 | 5/10 | 映画関係者や研究・著作者等を講師に招き、天才監督木下恵介とその作品について様々な視点から理解を深める講演会を特別上映会とセット開催。 |
| ② 終戦70年記念特別上映会 セット講演会 「木下恵介名画作品を語る(仮) ～戦争そして愛のかたち～」 | 7/5、8/8、9/6 | ① 演出家 横堀幸司 ② 作家 斎藤明美(松山善三・高峰秀子夫妻の養女)予定 |
| ③ 特別講演会 「映像と建築(仮称)」 | 10/4(予定) | 文化財としての旧銀行協会建物の再認識と新たな魅力創出の視点から県立文芸大小野淳氏を招き特別講演会を開催。 |
| ④ けいすけクラブの運営・催事 | 年4回程度 | 講座や作品鑑賞、座談会等を通じて木下恵介監督及びその作品への理解と会員相互の交流を深める。 |
| ⑤ 栄町映画倶楽部の運営・催事 | 年10回程度 | 市民映画愛好家が、ジャンルを問わず映画について語り合い、交流を深める。 |
| う 木下恵介ゆかりの資料の調査研究・保存・整理 | | |
| ① 木下恵介関連資料及び寄贈物品の 収集・調査研究・保存整理 | 通年 | 木下恵介の浜松地域における活動記録収集等の資料調査や寄贈物品の受付・整理等。 |
| ② 木下恵介関連機関等との調整 | 通年 | 木下恵介に関連する映画関係者(木下組)・著作権者・遺族との交渉及び関連文化施設とのネットワーク構築。 |
| え 建築家・中村與資平及び施設の紹介 | | |
| ① 中村與資平関連資料及び寄贈物品 の収集・調査研究・保存整理 | 通年 | 中村與資平や建物に関する資料の公開と展示。 |
| お 展示室の案内及び説明 | | |
| ① 入館者や学習見学者への案内・説明 | 通年 | 入館者への展示室案内や、市内小中学校・各団体の施設見学等の随時受入れ。浜松市施設めぐり等への協力。 |
| か その他事業 | | |
| ① 「栄町だより」の発行 | 年4回程度 | 旧浜松銀行協会や木下恵介記念館の施設・事業をPRする広報誌。 |
| ② 常設展クイズ | 開催期間中 | 観覧者が興味をもって展示を見学できるようクイズを実施。正解者には記念館オリジナルポストカードを進呈。 |
| ③ 子ども用クイズ | 通年 | 子どもたちが、楽しんで学習できるようにクイズを実施。正解者には記念館オリジナルポストカードを進呈。 |
| ④ 自主出版 「KEISUKE～木下恵介記念館～」 販売 | 通年 | 木下作品有識者7人の特別随筆に加え木下監督49作品の解説ほか、撮影風景や貴重な写真と情報を掲載。 (平成24年4月発行) |
| ⑤ 上映会鑑賞カードの発行 | 随時 | 上映会や講座参加者に「映画鑑賞カード」を発行。リピート率向上のため鑑賞作品にスタンプを押印、個人の記録とし、49作品鑑賞完了者には「修了証」も発行。 |
| ⑥ 館内花の展示装飾 | 随時 | 玄関ロビーにて、企画展やシーズンプロモーション時(正月、クリスマス、七夕等)に、旧浜松銀行協会の雰囲気合った花を展示装飾。 |

【予算の概要】

① 基本方針

■特定費用準備資金の取崩

本年度は、第 9 回浜松国際ピアノコンクールの開催年となります。費用の平準化を図るために積立を実施してまいりました特定費用準備資金について、計画どおり全額 3,000 万円の取崩を実施し、コンクール開催費用の財団負担分に充当します。

■基金の活用

事業基金については約 3,480 万円を取り崩し、臨時事業である浜松市民オペラ開催費用の財団負担分ほかに、広域文化基金については、約 530 万円を取り崩し、学校への演奏家派遣事業ほか 3 事業に充当します。

この結果、平成 27 年度末の残高は、事業基金約 1 億 2,250 万円、広域文化基金が 3,220 万円を予定しています。

■収支相償

各所管施設においては個別に浜松市と指定管理者協定が締結されていることを踏まえ、事業活動原則として単体での収支相償となる運営を目指しておりますが、一部施設においては人員配置上等から赤字が見込まれているため、公益目的事業収支全体での均衡を図ってまいります。

② 収支の状況

■浜松市教育文化会館休館に伴う影響

本年度より、浜松市教育文化会館が休館となり、管理施設から除外されます。これに伴い、浜松市教育文化会館に係る利用料金収益、受取指定管理料等の収益及び管理経費が皆減となり、約 1 億 600 万円の事業規模縮小となります。

また休館によるアクティビティ浜松他のホール系施設の利用促進や低廉な利用料金区分となる学校等の教育団体の利用が進むことによる収益減については、予約時期の関係から本年度における影響は少ないものと見込んでいます。

■当期経常増減額と特定資産準備資金積立の実施

本年度の経常増減額は、約 1,500 万円の黒字を予定しています。この黒字分については、第 10 回浜松国際ピアノコンクール開催費用に充てるため、新たに特定費用準備資金として 1,000 万円の積立を実施します。(第 14 号議案)

収支予算書(損益ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|--------------|-----------|-----------|----------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ① 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 26,440 | 22,620 | 3,820 |
| 基本財産運用益計 | 26,440 | 22,620 | 3,820 |
| ② 特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 2,490 | 2,964 | △ 474 |
| 特定資産運用益計 | 2,490 | 2,964 | △ 474 |
| ③ 事業収益 | | | |
| 入場料収益 | 132,565 | 123,384 | 9,181 |
| チケット手数料収益 | 4,460 | 3,267 | 1,193 |
| イベント関連収益 | 16,972 | 11,136 | 5,836 |
| 協賛金・共催事業収益 | 31,580 | 42,369 | △ 10,789 |
| 受取会費 | 12,150 | 12,068 | 82 |
| 広告料収益 | 2,390 | 3,804 | △ 1,414 |
| 使用料収益 | 906 | 532 | 374 |
| 手数料収益 | 15,264 | 10,436 | 4,828 |
| 図書販売収益 | 170 | 390 | △ 220 |
| 売上収益 | 10,101 | 9,400 | 701 |
| 施設利用料金収益 | 670,204 | 727,906 | △ 57,702 |
| 観覧料収益 | 50,450 | 50,340 | 110 |
| 事業収益計 | 947,212 | 995,032 | △ 47,820 |
| ④ 受取指定管理料 | | | |
| 受取指定管理料 | 1,314,995 | 1,381,390 | △ 66,395 |
| 受取指定管理料計 | 1,314,995 | 1,381,390 | △ 66,395 |
| ⑤ 受取受託金 | | | |
| 受取事業市受託金 | 81,895 | 77,413 | 4,482 |
| 受取受託金計 | 81,895 | 77,413 | 4,482 |
| ⑥ 受取補助金等 | | | |
| 受取民間補助金 | 0 | 4,200 | △ 4,200 |
| 受取補助金等計 | 0 | 4,200 | △ 4,200 |
| ⑦ 受取負担金 | | | |
| 受取事業市負担金 | 224,276 | 117,607 | 106,669 |
| 受取負担金計 | 224,276 | 117,607 | 106,669 |
| ⑧ 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 1,000 | 2,000 | △ 1,000 |
| 受取事業基金振替額 | 34,833 | 25,779 | 9,054 |
| 受取寄付金計 | 35,833 | 27,779 | 8,054 |
| ⑨ 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 165 | 165 | 0 |
| 雑収益 | 882 | 1,250 | △ 368 |
| 雑収益計 | 1,047 | 1,415 | △ 368 |
| 経常収益計 | 2,634,188 | 2,630,420 | 3,768 |

(単位:千円)

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|----------|-----------|-----------|----------|
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 事業費 | | | |
| 役員報酬 | 6,140 | 3,615 | 2,525 |
| 給料手当 | 359,538 | 371,287 | △ 11,749 |
| 臨時雇賃金 | 34,662 | 38,406 | △ 3,744 |
| 退職給付費用 | 18,310 | 16,793 | 1,517 |
| 福利厚生費 | 59,865 | 62,301 | △ 2,436 |
| 交際費 | 32 | 50 | △ 18 |
| 会議費 | 722 | 97 | 625 |
| 懇談会費 | 7,844 | 7,102 | 742 |
| 旅費交通費 | 50,608 | 25,446 | 25,162 |
| 通信運搬費 | 17,714 | 14,281 | 3,433 |
| 減価償却費 | 16,111 | 16,530 | △ 419 |
| 消耗什器備品費 | 4,117 | 2,806 | 1,311 |
| 消耗品費 | 43,226 | 44,179 | △ 953 |
| 修繕費 | 27,114 | 33,854 | △ 6,740 |
| 印刷製本費 | 41,941 | 38,839 | 3,102 |
| 燃料費 | 487 | 466 | 21 |
| 光熱水料費 | 88,726 | 108,310 | △ 19,584 |
| 使用料賃借料 | 50,381 | 46,512 | 3,869 |
| 保険料 | 3,846 | 4,863 | △ 1,017 |
| 諸謝金 | 91,211 | 54,643 | 36,568 |
| 租税公課 | 38,862 | 38,769 | 93 |
| 支払負担金 | 821,413 | 833,515 | △ 12,102 |
| 支払助成金 | 14,652 | 11,391 | 3,261 |
| 委託費 | 730,013 | 753,792 | △ 23,779 |
| 手数料 | 22,599 | 14,351 | 8,248 |
| 広告料 | 24,923 | 19,377 | 5,546 |
| 商品仕入 | 2,206 | 1,954 | 252 |
| 支払利息 | 675 | 926 | △ 251 |
| 事業費計 | 2,577,938 | 2,564,455 | 13,483 |
| ② 管理費 | | | |
| 役員報酬 | 4,092 | 2,409 | 1,683 |
| 給料手当 | 45,328 | 40,782 | 4,546 |
| 臨時雇賃金 | 1,500 | 1,560 | △ 60 |
| 退職給付費用 | 2,209 | 2,617 | △ 408 |
| 福利厚生費 | 8,195 | 7,208 | 987 |
| 交際費 | 101 | 101 | 0 |
| 旅費交通費 | 410 | 661 | △ 251 |
| 通信運搬費 | 126 | 167 | △ 41 |
| 減価償却費 | 715 | 949 | △ 234 |
| 消耗品費 | 250 | 422 | △ 172 |
| 印刷製本費 | 108 | 540 | △ 432 |
| 使用料賃借料 | 875 | 1,451 | △ 576 |
| 保険料 | 456 | 570 | △ 114 |
| 諸謝金 | 76 | 206 | △ 130 |
| 租税公課 | 950 | 797 | 153 |

(単位:千円)

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|---------------|-----------|-----------|----------|
| 支払負担金 | 599 | 870 | △ 271 |
| 委託費 | 9,983 | 13,854 | △ 3,871 |
| 手数料 | 162 | 130 | 32 |
| 支払利息 | 30 | 104 | △ 74 |
| 管理費計 | 76,165 | 75,398 | 767 |
| 経常費用計 | 2,654,103 | 2,639,853 | 14,250 |
| 当期経常増減額 | △ 19,915 | △ 9,433 | △ 10,482 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 19,915 | △ 9,433 | △ 10,482 |
| 一般正味財産期首残額 | 2,886,438 | 2,825,761 | 60,677 |
| 一般正味財産期末残額 | 2,866,523 | 2,816,328 | 50,195 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| ① 特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 196 | 223 | △ 27 |
| ② 一般正味財産への振替額 | | | |
| 一般正味財産への振替額 | △ 35,029 | △ 26,002 | △ 9,027 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 34,833 | △ 25,779 | △ 9,054 |
| 指定正味財産期首残高 | 159,279 | 180,144 | △ 20,865 |
| 指定正味財産期末残高 | 124,446 | 154,365 | △ 29,919 |
| III 正味財産期末残高 | 2,990,969 | 2,970,693 | 20,276 |

(注) 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)に示された様式に準じて作成している。

収支予算書内訳表（損益ベース）

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

（単位：千円）

| 科目 | 公益目的 事業会計 | 収益事業 会計 | 法人会計 | 内部取引 消去 | 合計 |
|--------------|--------------|------------|--------|------------|-----------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | |
| 1 経常増減の部 | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | |
| ① 基本財産運用益 | | | | | |
| 基本財産受取利息 | 13,220 | 0 | 13,220 | 0 | 26,440 |
| 基本財産運用益計 | 13,220 | 0 | 13,220 | 0 | 26,440 |
| ② 特定資産運用益 | | | | | |
| 特定資産受取利息 | 268 | 1 | 2,221 | 0 | 2,490 |
| 特定資産運用益計 | 268 | 1 | 2,221 | 0 | 2,490 |
| ③ 事業収益 | | | | | |
| 入場料収益 | 132,565 | 0 | 0 | 0 | 132,565 |
| チケット手数料収益 | 4,460 | 0 | 0 | 0 | 4,460 |
| イベント関連収益 | 16,972 | 0 | 0 | 0 | 16,972 |
| 協賛金・共催事業収益 | 31,580 | 0 | 0 | 0 | 31,580 |
| 受取会費 | 12,150 | 0 | 0 | 0 | 12,150 |
| 広告料収益 | 2,386 | 4 | 0 | 0 | 2,390 |
| 使用料収益 | 905 | 1 | 0 | 0 | 906 |
| 手数料収益 | 14,978 | 286 | 0 | 0 | 15,264 |
| 図書販売収益 | 170 | 0 | 0 | 0 | 170 |
| 売上収益 | 10,101 | 0 | 0 | 0 | 10,101 |
| 施設利用料金収益 | 650,131 | 20,808 | 0 | 735 | 670,204 |
| 観覧料収益 | 50,450 | 0 | 0 | 0 | 50,450 |
| 事業収益計 | 926,848 | 21,099 | 0 | 735 | 947,212 |
| ④ 受取指定管理料 | | | | | |
| 受取指定管理料 | 1,231,058 | 24,396 | 59,541 | 0 | 1,314,995 |
| 受取指定管理料計 | 1,231,058 | 24,396 | 59,541 | 0 | 1,314,995 |
| ⑤ 受取受託金 | | | | | |
| 受取事業市受託金 | 81,895 | 0 | 0 | 0 | 81,895 |
| 受取受託金計 | 81,895 | 0 | 0 | 0 | 81,895 |
| ⑥ 受取負担金 | | | | | |
| 受取事業市負担金 | 224,276 | 0 | 0 | 0 | 224,276 |
| 受取負担金計 | 224,276 | 0 | 0 | 0 | 224,276 |
| ⑦ 受取寄付金 | | | | | |
| 受取寄付金 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 |
| 受取事業基金振替額 | 34,833 | 0 | 0 | 0 | 34,833 |
| 受取寄付金計 | 35,833 | 0 | 0 | 0 | 35,833 |
| ⑧ 雑収益 | | | | | |
| 受取利息 | 0 | 0 | 165 | 0 | 165 |
| 雑収益 | 862 | 20 | 0 | 0 | 882 |
| 雑収益計 | 862 | 20 | 165 | 0 | 1,047 |
| 経常収益計 | 2,514,260 | 45,516 | 75,147 | 735 | 2,634,188 |

(単位:千円)

| 科目 | 公益目的 事業会計 | 収益事業 会計 | 法人会計 | 内部取引 消去 | 合計 |
|----------|--------------|------------|--------|------------|-----------|
| (2) 経常費用 | | | | | |
| ① 事業費 | | | | | |
| 役員報酬 | 6,070 | 70 | 0 | 0 | 6,140 |
| 給料手当 | 357,153 | 2,385 | 0 | 0 | 359,538 |
| 臨時雇賃金 | 34,443 | 219 | 0 | 0 | 34,662 |
| 退職給付費用 | 18,208 | 102 | 0 | 0 | 18,310 |
| 福利厚生費 | 59,476 | 389 | 0 | 0 | 59,865 |
| 交際費 | 32 | 0 | 0 | 0 | 32 |
| 会議費 | 722 | 0 | 0 | 0 | 722 |
| 懇談会費 | 7,844 | 0 | 0 | 0 | 7,844 |
| 旅費交通費 | 50,597 | 11 | 0 | 0 | 50,608 |
| 通信運搬費 | 17,582 | 132 | 0 | 0 | 17,714 |
| 減価償却費 | 15,585 | 526 | 0 | 0 | 16,111 |
| 消耗什器備品費 | 4,080 | 37 | 0 | 0 | 4,117 |
| 消耗品費 | 42,771 | 455 | 0 | 0 | 43,226 |
| 修繕費 | 26,747 | 367 | 0 | 0 | 27,114 |
| 印刷製本費 | 41,891 | 50 | 0 | 0 | 41,941 |
| 燃料費 | 478 | 9 | 0 | 0 | 487 |
| 光熱水料費 | 88,720 | 6 | 0 | 0 | 88,726 |
| 使用料賃借料 | 50,129 | 252 | 0 | 0 | 50,381 |
| 保険料 | 3,790 | 56 | 0 | 0 | 3,846 |
| 諸謝金 | 91,178 | 33 | 0 | 0 | 91,211 |
| 租税公課 | 38,247 | 615 | 0 | 0 | 38,862 |
| 支払負担金 | 794,291 | 27,122 | 0 | 0 | 821,413 |
| 支払助成金 | 14,652 | 0 | 0 | 0 | 14,652 |
| 委託費 | 717,528 | 12,485 | 0 | 0 | 730,013 |
| 手数料 | 22,519 | 80 | 0 | 0 | 22,599 |
| 広告料 | 24,895 | 28 | 0 | 0 | 24,923 |
| 商品仕入 | 2,206 | 0 | 0 | 0 | 2,206 |
| 支払利息 | 653 | 22 | 0 | 0 | 675 |
| 事業費計 | 2,532,487 | 45,451 | 0 | 0 | 2,577,938 |
| ② 管理費 | | | | | |
| 役員報酬 | 0 | 0 | 4,092 | 0 | 4,092 |
| 給料手当 | 0 | 0 | 45,328 | 0 | 45,328 |
| 臨時雇賃金 | 0 | 0 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| 退職給付費用 | 0 | 0 | 2,209 | 0 | 2,209 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 8,195 | 0 | 8,195 |
| 交際費 | 0 | 0 | 101 | 0 | 101 |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 410 | 0 | 410 |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 126 | 0 | 126 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 715 | 0 | 715 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 250 | 0 | 250 |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 108 | 0 | 108 |

(単位:千円)

| 科目 | 公益目的 事業会計 | 収益事業 会計 | 法人会計 | 内部取引 消去 | 合計 |
|---------------|--------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 使用料賃借料 | 0 | 0 | 1,610 | 735 | 875 |
| 保険料 | 0 | 0 | 456 | 0 | 456 |
| 諸謝金 | 0 | 0 | 76 | 0 | 76 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 950 | 0 | 950 |
| 支払負担金 | 0 | 0 | 599 | 0 | 599 |
| 委託費 | 0 | 0 | 9,983 | 0 | 9,983 |
| 手数料 | 0 | 0 | 162 | 0 | 162 |
| 支払利息 | 0 | 0 | 30 | 0 | 30 |
| 管理費計 | 0 | 0 | 76,900 | 735 | 76,165 |
| 経常費用計 | 2,532,487 | 45,451 | 76,900 | 735 | 2,654,103 |
| 当期経常増減額 | △ 18,227 | 65 | △ 1,753 | 0 | △ 19,915 |
| 他会計振替額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 18,227 | 65 | △ 1,753 | 0 | △ 19,915 |
| 一般正味財産期首残額 | 1,325,522 | 62,496 | 1,498,420 | 0 | 2,886,438 |
| 一般正味財産期末残額 | 1,307,295 | 62,561 | 1,496,667 | 0 | 2,866,523 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | |
| ① 特定資産運用益 | | | | | |
| 特定資産受取利息 | 196 | 0 | 0 | 0 | 196 |
| ② 一般正味財産への振替額 | | | | | |
| 一般正味財産への振替額 | △ 35,029 | 0 | 0 | 0 | △ 35,029 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 34,833 | 0 | 0 | 0 | △ 34,833 |
| 指定正味財産期首残高 | 159,279 | 0 | 0 | 0 | 159,279 |
| 指定正味財産期末残高 | 124,446 | 0 | 0 | 0 | 124,446 |
| III 正味財産期末残高 | 1,431,741 | 62,561 | 1,496,667 | 0 | 2,990,969 |

資金調達及び設備投資の見込みについて

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込について

当期中における重要な設備投資(除去または売却を含む。)の予定はありません。